

第3回部長会議

| | |
|-----|--|
| 日 時 | 平成 25 年 7 月 22 日 |
| 場 所 | 市役所別館 3 階会議室 |
| 出席者 | 中野市長、吉田副市長、各部長 |
| 欠席者 | 議会事務局長 |
| 案 件 | 1 生涯学習部 ・今後の図書館運営について 2 政策推進部 ・柏原市民総合フェスティバルについて ・部長マニフェストの作成について ・市長公約に基づく当面の課題 3 財務部 ・事務事業の見直しについて 4 行政委員会 ・参議院選挙結果報告 ・市議会選挙のお知らせ 5 その他 |

【中野市長】

- ・ 昨日の参議院選挙の開票事務が非常に速やかに行われたと市民から評価があり、首長としても嬉しい限りである。市役所業務全般を通して、このような評価がされるよう、なお一層公務に励んでいただきたい。

案件 1 生涯学習部

(案件説明)

【生涯学習部長】

- 今後の図書館運営について
 - ・ 前回の部長会議で市長から指示をいただき、生涯学習部として図書館運営のあり方を整理しました。
 - ・ 図書館が会館して 35 年が経過しています。図書館の概要は、資料のとおりです。
 - ・ 図書館は、従来の読書・学習の場だけでなく、幼児から高齢者まであらゆる人々に対し迅速かつ的確に資料や情報を収集提供し、全ての市民の生涯学習をサポートする文化・情報発信の拠点となることが求められています。その一方で、心地よい空間として市民の交流の場となり、地域社会と密接に連携し、地域の発展に貢献できる図書館を目

指すことが必要であります。そのためには、いくつかの重要な課題を考慮しなければなりません。

- ・ その課題には、①情報発信・生涯学習のサポート、②市民交流・地域発展の拠点、③地域との連携、④さらなる発展に向けての取組であります。
- ・ 地域との連携を促進していくためには、市民自らが図書館運営に参加することや、アンケートに協力することによって、図書館運営のあり方を確認していくことが必要であります。
- ・ これらの課題に対応していくためには、既存の図書館スペースでは困難であり、施設の改修あるいは新設を検討していかなければなりません。新図書館では、豊富な児童書、広い安らぎスペース、情報端末による検索ブースを備え、老若男女の市民が集まって交流し、文化・情報を発信することができる施設となることを目指しております。
- ・ また、開かれた寛ぎ空間として、広く風通りの良い開かれた空間を目指すことを考えております。児童スペースでは子どもたちがより読書を楽しめるように工夫し、喫茶コーナーでは外の景色を眺めながらゆったりと読書を楽しめるよう工夫することを考えております。
- ・ しかしながら、これらの課題に対応していくためには、いくつかの問題点があります。
- ・ 新図書館建設に伴う財源、図書館スペースの拡張、図書館用地の用途変更といった問題点があり、現段階において実現の可能性は非常に低いものであります。
- ・ その一方、既存図書館を改修することによって、図書館機能の拡張は可能であります。新設と同様に財政面の検討を十分に行う必要があります。
- ・ 図書館を現行の直営で運営するのかあるいは指定管理者制度を導入するのかの検討に併せて、図書館の建て替え、あるいは改修を検討していく必要があります。

(質疑・意見)

【中野市長】

- ・ 文化センターについても、本庁舎と同じように検討委員会に諮問し、一定の方向性のもと、最終的な判断を行わなければならないと考える。この8月の機構改革によってまちづくりデザイン部が新設されることになるため、建築の専門的知見のもとまちづくりデザイン部と連携してプロジェクトを進めていく必要がある。

案件2 政策推進部

(案件説明)

- 柏原市民総合フェスティバルについて

【政策推進部長】

- ・ 8月24日に柏原市民総合フェスティバルが開催されます。そのプログラムの中で、5

年ぶりにかしわら花火大会を開催いたします。大勢の来場者で会場周辺が混雑することが想定されますので、政策推進部では大阪府警本部と調整を行い、フェスティバルの成功に向けて準備を進めています。

- 大阪府警本部との調整では、安堂駅周辺、柏原南口駅周辺、新大和橋周辺が大変混雑することが想定され、花火大会終了後の来場者が帰る時間帯の対応がポイントになっています。
- 花火の打ち上げについては、8時から8時30分までの30分間を予定しています。
- 今回の花火大会が5年ぶりであること、近隣の花火大会が中止されていることから、9万5千人の来場者を予測して、会場準備を進めています。
- 従来は、市役所前と給食センター前の河川敷が主な観覧場所となっていましたが、石川の左岸側にできるだけ来場者を誘導して、混雑をできるだけ回避しようと考えています。
- 交通規制については、国道25号線の柏原駅下りから国分駅前までの区間を、最大限で7時から9時30分を予定しています。できる限り、交通規制の時間帯を短縮する方向で検討しています。
- 安堂駅の自由通路は、下車する人を優先し、乗車する人には、安堂駅南側のスロープを利用していただく導線を予定しています。明石花火大会の事故では、歩道橋上にて将棋倒しとなった教訓を踏まえ、自由通路周辺は、警備員が誘導することで事故の予防を図っています。
- 警備体制については、前回に175人の警備員を配備していたのと比べ、今回は350人の警備員を配備する予定です。市職員については、前回と同数を配備予定です。
- 市職員の業務は、来場者の駐輪場への誘導及び整理、会場への誘導、帰路の誘導を予定しています。
- 詳細については、後日、説明会等で示させていただきます。
- 各部長におかれましては、これまでの経緯もご存じと思われませんが、この花火大会が成功するようご協力よろしくお願いたします。

○ 部長マニフェストの作成について

- 次に、部長マニフェストの作成について、説明させていただきます。
- これまで部局の運営方針として作成したものが部長マニフェストとなります。具体的な内容については、後日、企画調整課よりご案内させていただきます。
- 部長マニフェストでは、部長が市長と約束することに主眼を置いています。部長は、市長とディスカッションを行い、部長マニフェストを完成させることとなります。ディスカッションを8月中に行い、9月に部長マニフェストを公表する予定です。

○ 市長公約に基づく当面の課題

- ・ 次に、市長公約に基づく当面の課題を説明させていただきます。
- ・ 既にプロジェクトチームとして取組が進められている事業もありますが、市長及び理事者との協議を進めていきたいと考えております。
- ・ 当面の課題として、7項目を示しておりますが、必要に応じて項目を増やしていきたいと考えております。以上でございます。

(質問・意見)

【水道事業管理者】

- ・ 各駅に来場者が溢れるため、近鉄と協議を行い、臨時列車の運行は調整できているのか。

【政策推進部長】

- ・ 準急の停車も含めて、臨時列車については、調整済です。

【都市整備部長】

- ・ 安堂駅の自由通路には、エスカレーターが設置されており、一度に多くの人が行き止まりになることになる。しかしながら、改札口が2か所しかないため、エスカレーターを利用した人が改札口付近で停滞することが予想される。そのため、エスカレーターで次々に人が改札口に集まると、かえってエスカレーター付近で将棋倒しとなる可能性がある。エスカレーター付近の誘導を専門的な知識を有する警備員で対応することはできないのか。

【政策推進部】

- ・ それは、大会会場へ向かう人のことを指しているのか、それとも大会会場から帰る人を指しているのか。

【都市整備部長】

- ・ 大会会場から帰る人を指している。安堂駅の改札口が2か所しかないため、切符を購入する人、エスカレーターで上ってくる人で改札口付近の混雑が予測できる。

【政策推進部長】

- ・ 安堂駅では、自動改札口を開放しているはずである。

【都市整備部長】

- ・ エスカレーターで次々に人が改札口付近に集まることが想定されるため、エスカレーターを停止することも検討しなければならない。

【政策推進部長】

- ・ 従来は、エスカレーターを停止していた。

【経済環境部長】

- ・ まつりの翌日の清掃はどのように考えているのか。

【政策推進部長】

- ・ 実行委員会の協力をいただき、対応することになる。商工会が実行委員会事務局となるが、学校や各種団体の協力のもと、朝から清掃活動を行う。

【経済環境部長】

- ・ 清掃活動に伴うごみの処分は、どのように対応するのか。市で対応することになるのか。

【政策推進部長】

- ・ よろしく願います。

【経済環境部長】

- ・ しかしながら、経済環境部では、トラック 1 台とパッカー車 1 台しか準備できない。総務部の車両管理課と調整し、円滑に収集作業が行えるよう車両の手配をお願いする。

案件 3 財務部

(案件説明)

○ 事務事業の見直しについて

【財務部長】

- ・ 今年度の当初予算は、骨格予算であったため、6月議会の議決を経て、市長の政策予算を一部計上しています。税収が年々少なくなっており、老朽化に伴う公共施設の更新、社会保障費の増大、電気料金の値上げといった経費の拡大が必然と想定されている現状で、新市長のもと、新たな政策の遂行が進められています。
- ・ このような中、既存の全事業を見直していただきたい。既存事業を「見直し」「廃止」「縮小」「民間委託」「受益者負担の見直し」の視点から精査していただき、事務事業の見直しを提案していただきたい。事務事業を行っている担当課が一番よく、自らの事務事業を理解しているため、理事者が取捨選択するための情報を提供していただきたい。自らの仕事を否定することとなるため、提案しにくいところもありますが、文化センターそのものが本当に必要かといったことから検討していただきたい。老人福祉センター

にどこまで必要性があるのか、市内循環バスが本当に必要なのか、といったことを含めて検討していただきたい。

- ・ 必要に応じて、民間委託や指定管理者制度といった運営主体のあり方を検討するとともに、受益者負担についても改めて検討していただきたい。
- ・ 既存の事務事業を廃止することは困難であるが、市長の政策的判断で最終的な意思決定を行うことになります。
- ・ 大胆な提案を理事者に提出していただきたい。既存の事務事業を見直ししないと新たな政策を実現することは困難であります。税収が年々減っていることから考えてみても、新たな政策を打ち出すことは困難な状況であります。
- ・ 7月末に開催される臨時議会に上程している補正予算も合わせれば、既に13億円ほどの財源不足になっています。
- ・ 思い切った発想で、事務事業の見直しを行っていただきたい。その提案を実現するかどうかは、理事者の判断となるため、遠慮することなく提案していただきたい。
- ・ 提案から財源が生み出された場合には、次年度以降の予算編成で一定の配慮を検討しています。平成26年度～平成28年度分実施計画の策定に際して、資料とさせていただきます。

【総務部長】

- ・ 実施計画に伴い、次年度以降の予算編成で一定の配慮をすると説明したが、配慮をするような財源があるのか。

【財務部長】

- ・ あるかどうかは、やってみないと分からない。提案が顕著な削減効果を明らかにし、代わって新たな事業を推進したいのであれば、優先的に予算の割当てを認めていく。

【総務部長】

- ・ 事務事業を見直しする目的は何か。臨時議会での補正予算案から生じる13億円の財源不足を補てんするため、事務事業を見直し、財源を捻出するのであれば趣旨は理解できる。捻出した財源を実施計画で新たな事業に充当していくことになれば、何のために事務事業の見直しを行うのかが分からない。

【財務部長】

- ・ 財源不足に充当することが一義的な目的である。財政課と企画調整課における実施計画のヒアリングでは、一切新規事業が認められないような現状であるため、財源不足を補うだけでなく、新事業を行うための財源を捻出するために、事務事業の見直しを行うことが趣旨である。

【中野市長】

- ・ 自らの部署が市役所に必要かどうかといった視点で検討してください。市民の期待を全て実現したいと考えるが、柏原市の財政状況から判断しても、全ての期待に応えていくには自治体が破綻する。
- ・ 柏原病院も含め、公共施設のあり方を検討すべきである。その施設を存続していくためには、それ相当の努力が必要となる。
- ・ ボールペン 1 本といった細かな経費まで削減していくといった視点も大切であるが、自ら行っている仕事を否定的に見直すことから、事務事業そのものを改める必要がある。
- ・ 来年度の予算編成が大きなハードルになると考えている。

【教育長】

- ・ 自らの部署の仕事を見直すことになるが、他の部署に関する事業の提案はできるのか。

【財務部長】

- ・ 当初、他の部署の提案も想定していたが、自らの部署が抱える課題や事情を一番よく認識しているのが自らの部署であるため、今回は自らの部署の事務事業のみとします。
- ・ 集計したうえで、理事者から、必要に応じて指示していただければと考えます。

案件 4 行政委員会

(案件説明)

○ 参議院選挙結果報告

【行政委員会事務局長】

- ・ 参議院選挙結果の報告と、市議会選挙のお願いをさせていただきます。
- ・ 各部局には円滑な選挙事務にご協力いただき、ありがとうございました。従事いただきました職員の方々には、暑い中、長時間の作業となったにもかかわらず、迅速に選挙事務を終えることができ、感謝申し上げます。選挙管理委員長からもお礼の言葉を預かっており、従事されました職員にお伝えしていただければと思います。
- ・ 昨日の選挙結果から、有権者数は 58,754 人、その内投票者数は 29,475 人で、投票率は 50.17%でした。前回選挙との比較では、6.73%の低下となっています。全国平均では 52.61%となっており、2.44%の低下となっています。
- ・ 選挙結果の詳細については、行政委員会の HP でも公表しています。

○ 市議会選挙のお知らせ

- ・ 次に、市議会選挙を 9 月に予定しています。7 月 30 日（火）に市議会議員立候補者の

説明会を開催する予定です。9月1日に告示、立候補受付、選挙運動、そして9月8日（日）が投票日となっています。

- ・ 円滑な選挙事務となるようご協力お願いいたします。
- ・ 各職員におかれては、地方公務員法や公職選挙法に抵触することがないように十分に配慮するようお願いいたします。

5 その他

【都市整備部】

- ・ 7月8日付けサイボウズでご案内させていただきましたが、4月から6月までの間、竜田古道の里山公園の草刈りを行っていなかったため、草刈りが必要となっています。何とか職員の方々にご協力いただきたいと思いますと考えてご案内させていただいております。
- ・ 職員ボランティアを募集しているのですが、草刈機を使用しての作業がボランティア保険の適用外となるため、公園緑地課の職員によって草刈機で作業を行い、ボランティア職員によって、集草作業、草引き、手刈り作業を行っていただくこととなります。

【中野市長】

- ・ もう7月も終わりとなり、来週には新組織機構が誕生します。私にとっても初めての議会を皆さんの協力のもと、円滑に終えることができ、感謝している。
- ・ 3月議会で否決された議案を、この6月議会に再度上程し、議会の承認をいただけたことは、皆さんの手腕の高さを表すものと考えている。潜在的な能力を有している職員が多くいることを改めて認識することができた。
- ・ 市民に心地の良いことを言うだけでなく、選挙時の市民との約束については、4年間をかけて真摯に取り組んでいく。
- ・ 8月以降、徐々に仕事を皆さんに任せ、市長として対外的な活動を積極的に行い、市長の責務を果たしていきたいと考えている。市長が部長に任ずことができる仕事としての位置付けを理解して、しっかりと仕事をこなしていただきたい。
- ・ 体制が変わり、新たな仕事が増えていると思うが、各部長は仕事を部下に任せていくようにすべきである。市長の仕事は、主要な意思決定を行うことであり、仕事の9割を部下に任せることが大切と考える。
- ・ 各委員会での課長答弁について、部長が課長を指導していただきたい。課長が行った答弁に対して評価していただきたい。突発的な質問に対しても、部長は耐えるような課長を育成していただきたい。
- ・ 基本的なことであるが、挨拶を徹底する。
- ・ 9月には市議会選挙があり、新しい市議会が始まることになるが、財務部長の報告にもあったように、来年度予算編成が一つの焦点になると考えている。その中でも、公共施

設の老朽化に関する問題が重要である。